

2026年7月6日

雪印メグミルク、高付加価値チーズの製造設備導入 「なかしべつ工場増築工事」地鎮祭を実施

2026年7月1日（水）

雪印メグミルク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 佐藤 雅俊）は、2025年5月に発表しているチーズ増産に向けた設備投資に向けて、2026年7月1日（水）に、なかしべつ工場（北海道標津郡）にて増築工事の地鎮祭を執り行いました。



地鎮祭の様子（代表取締役副社長：戸高聖樹）



工場完成予定図

今回の増築工事では、当社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、高付加価値チーズの生産を可能とする新設備を導入します。

当社は、2030年に向けた中期経営計画「Next Design 2030」のもと、生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指してまいります。

【なかしべつ工場 投資の概要】

| 項目 | 内容 |
|----------|-----------------------------|
| 住所 | 北海道標津郡中標津町丸山 2-9 |
| 投資額 | 約 460 億円 |
| 設備投資の内容 | チーズ製造設備・粉乳設備・排水処理設備・事務厚生設備等 |
| 最大生乳処理能力 | 約 300,000t/年 |
| 生產品目 | チーズ・ホエイパウダー等 |
| 稼動開始予定 | 2028 年度上期より順次 |

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

雪印メグミルク株式会社
広報 I R 部 広報グループ

TEL : 03-6859-1466 E-mail : msb-pr@meg-snow.com